

不易六拾

三代目 常三郎

工作機械メーカーの営業から鍛冶職になり三十年、数々の鋼に独自加工を施し、製造、販売技術を活かした刃物造りを理念に頑張ってきました。

時代は大きく変化してきましたが、木の文化を守り、こだわりの刃物を追求し、手打ち、新素材、オリジナル刃物を研究し、日本の鍛冶屋として世界に通じる鉋鍛冶を目指して今後も共日々精進する所存です。

この度、還暦の節目に当たり、明治中期の極上錬鉄ジャストンと昭和中期の特別炭素鋼を使った限定鉋を造らせていただきました。

使い易さと切れ味を追求した鉋です。研ぎ易い錬鉄と心地よい炭素鋼の切れ味をお楽しみください。

・三代目 常三郎 特別炭素鋼桐箱入り

白櫨包堀 70mm 9寸5分台

限定60丁

